

# 平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月4日(土)

【男子】 準々決勝 鐘山スポーツセンター総合体育館 Cコート 第6試合

<b>東海大学附属浦安</b> (千葉)	<b>108</b>	$\left. \begin{matrix} 31 - 11 \\ 22 - 22 \\ 32 - 28 \\ 23 - 21 \end{matrix} \right\} 82$	<b>県立春日部東</b> (埼玉)
-------------------------	------------	---	-----------------------

**東海大学附属浦安**

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	丸山 寛由	19	3	6	4	5	2	2	2	3	4	7	3	2	0	2
5*	田代 直希	45	3	6	15	25	6	9	3	2	13	15	2	1	1	8
6*	篠原 優斗	22	0	1	10	19	2	2	1	0	4	4	3	1	1	2
7*	中村 宗吾	2	0	0	1	4	0	2	2	3	7	10	0	1	1	1
8	加藤 航	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9*	鴻巣 勇樹	3	0	0	1	3	1	2	5	0	2	2	5	3	1	2
10	山口 大貴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11	榎本 拓也	11	0	0	5	11	1	3	0	1	2	3	1	2	0	1
12	佐々木 翼	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
13	豊永 祥平	3	1	1	0	1	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1
14	富田進之介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	小川 熙	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	川上 翔平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	松野 力也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
18	伊藤 健吾	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
HC	石井 和幸/TEAM									3	2	5				2
		108	8	15	36	70	12	20	14	12	37	49	15	11	4	20

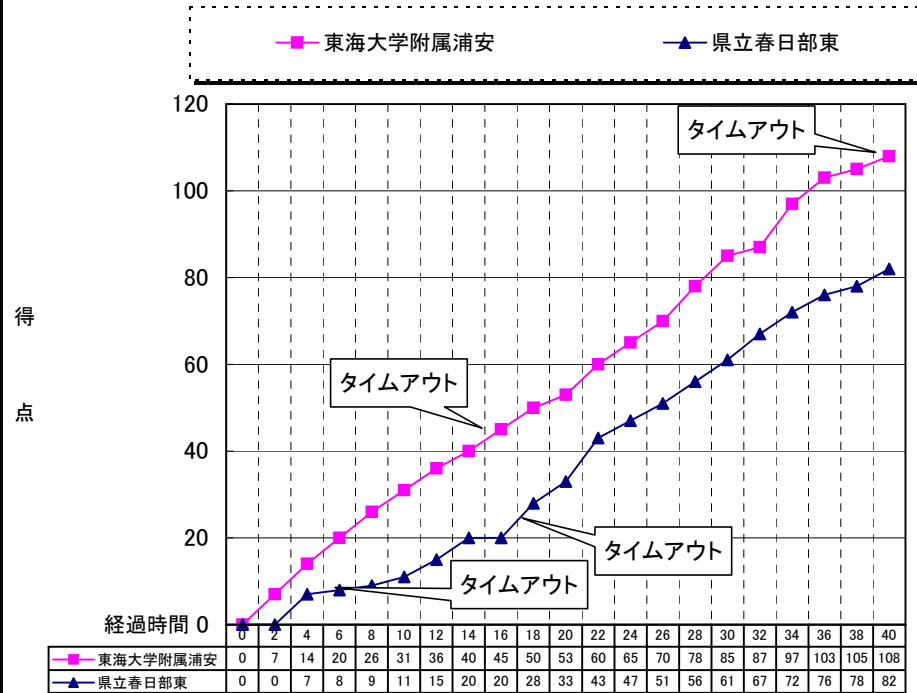
\*スターティングメンバー 確率 53.3% 51.4% 60.0%

**県立春日部東**

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	高橋 裕希	12	0	7	5	11	2	4	3	2	2	4	4	3	1	1
5*	戸川 雄太	28	3	13	7	21	5	10	3	2	2	4	0	1	0	2
6*	榮 啓太	20	4	10	3	9	2	2	3	5	2	7	2	2	1	2
7	関根 涼太	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0
8	小鷲 恭一	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0
9*	嶋田 拓哉	7	1	12	2	3	0	0	4	1	3	4	0	0	0	3
10	田中 康陽	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11	三角 直樹															
12	小無田 遼															
13	大竹 諒	0	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
14	畠山 凱															
15*	田中 桂樹	15	0	0	5	8	5	5	3	7	9	16	0	2	1	2
16	橋本 勝利															
17	中野渡千広															
18	黒澤 峻															
チーム	猪狩 貴弘/TEAM									1	4	5				1
		82	8	44	22	55	14	21	20	19	24	43	6	9	3	15

\*スターティングメンバー 確率 18.2% 40.0% 66.7%

**2分毎による得点の推移**



**戦評**

1Q両チームともディフェンスはマンツーマンでスタートする。先にリズムを作ったのは東海大浦安。④丸山の3Pで先制すると、⑤田代のドライブ3Pが立て続けに決まる。対する春日部東は④高橋⑤戸川のスピードあるドライブでリズムを作ろうと試みるが、東海大浦安のタイトなディフェンスを攻めきれず、ミスが目立ち1Q31-11で東海大浦安がリードして終了。2Qに入っても流れは東海大浦安、⑤田代のカウントシュートの3Pで先制し、⑥篠原のドライブなどで加点。春日部東もスピード感のある展開で、加点してリズムをつかみかけるが、東海大浦安⑤田代を止めることができず、両者一歩も引かないまま55-33で前半終了。3Q立ち上がりから両者オフェンスがスピードアップする。先にペースを握ったのは春日部東、スピードを活かし⑤戸川⑥榮の3Pで加点していく。一方東海大浦安は⑤田代⑥篠原を中心にインサイドで着実に加点していく。スピードを活かした春日部東と体格を活かした東海大浦安の一進一退の攻防が続き3Qを85-61で終わる。4Qは3Q同様春日部東がドライブ速攻でスピードを活かしつつ、3Pなどで加点していく。東海大浦安はインサイドを中心に④丸山、①榎本のミドルシュートやドライブで加点していく。両者最後まで一歩も引かず応戦するが、1Qのビハインドが返せず自力で勝る東海大浦安が108-82で勝利した。

主審 田之口晃士

副審 野沢昇平

記入者 小沢俊輔